

① 次の計算をしましょう。

$$(1) \frac{2}{5} + \frac{1}{5} = \frac{3}{5} \quad (2) \frac{3}{7} + \frac{2}{7} = \frac{5}{7}$$

$$(3) \frac{4}{6} - \frac{2}{6} = \frac{2}{6} \quad (4) \frac{5}{8} - \frac{3}{8} = \frac{2}{8}$$

(1) $2 + 1 = 3$ (2) $3 + 2 = 5$ (3) $4 - 2 = 2$ (4) $5 - 3 = 2$ (分子だけ計算)

ポイント：分母が同じ分数のたし算・ひき算は、分子だけを計算します。

② 大きい方の分数に ○ をつけましょう。

$$(1) \frac{2}{5}, \bigcirc \frac{4}{5} \quad (2) \frac{3}{7}, \bigcirc \frac{5}{7}$$

※ 分母が同じとき、分子が大きい方が大きい

ヒント：分母が同じとき、分子が大きい方が大きい分数です。